

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 2021-16	指定年月日・指定番号	令和4年3月2日 指 - 197	所在地	港区天目町116番の一部		
調製・訂正年月日		令和4年3月2日					
形質変更時要届出区域の概況		工場			面積	1, 298. 2㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨							
最大形質変更深さより 1 メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R3. 11. 26	六価クロム化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		太平産業株式会社	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地
名古屋市港区天目町116番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和元年5月13,14日、8月9,10,12日、12月3日、令和2年10月29日、
令和3年5月6,8日
- 3 調査結果
表1～3のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌調査結果

試料名	深度	六価クロム化合物	
	(GL- m)	溶出量(mg/L)	含有量(mg/kg)
A1 (2, 4, 5, 6, 8)	地表	<	<
A1-9	地表	0.008	<
A2 (2, 5, 6, 7, 8)	地表	0.048	<
A2-3	地表	<	<
B1 (1, 2, 3)	地表	<	<
B1-7-1	地表	<	<
B1-8-1	地表	0.35	<
B1-9-1	地表	0.088	<
B2-1	地表	<	<
B2-2	地表	<	<
B2-3	地表	<	<
B2-4	地表	<	<
B2-4	0.3~0.8	<	<
B2-5-1	地表	0.018	<
B2-5-1	0.3~0.8	0.015	<
B2-5-2	2.5~3.0	<	<
B2-5-3	地表	0.26	<
B2-5-3	0.3~0.8	0.008	<
B2-6-1	地表	<	<
B2-6-1	0.3~0.8	<	<
B2-6-2	地表	<	<
B2-6-3	地表	0.076	<
B2-7	地表	0.67	<
B2-7	0.3~0.8	0.49	<
C1-1	地表	<	<
C1-2	地表	0.029	<
C1-2	0.3~0.8	0.012	<
C1-7-1	地表	0.075	<
C1-7-1	0.3~0.8	<	<
C1-8	地表	0.053	<
C1-8	0.3~0.8	0.007	<
C2-1	地表	0.17	<
C2-2-1	地表	0.014	<
C2-2-2	地表	0.008	<
C2-2-2	0.3~0.8	<	<
C2-4	地表	0.15	<
C2-4	0.3~0.8	0.005	<
C2-5	地表	<	<
C2-5	0.3~0.8	<	<
定量下限値		0.005	25
基準		0.05以下	250以下

※ <は定量下限値未満を示す。

※ 網掛けは基準不適合を示す。

表2 深度調査結果（土壌溶出量・地下水）

単位：mg/L

深度 (GL- m)	調査地点				
	B2-5	B2-6	B2-7	C2-1	C2-4
0.75	0.006	0.10	0.14	<	<
1.00	<	0.073	0.034	<	<
1.25	<	0.093	<	<	<
1.50	<	0.078	0.006	<	<
2.00	<	0.029	0.066	<	<
3.00	<	<	<	<	<
4.00	<	<	<	<	<
5.00	<	<	<	<	<
地下水	<	<	<	<	<
定量下限値	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005
基準	0.05以下	0.05以下	0.05以下	0.05以下	0.05以下

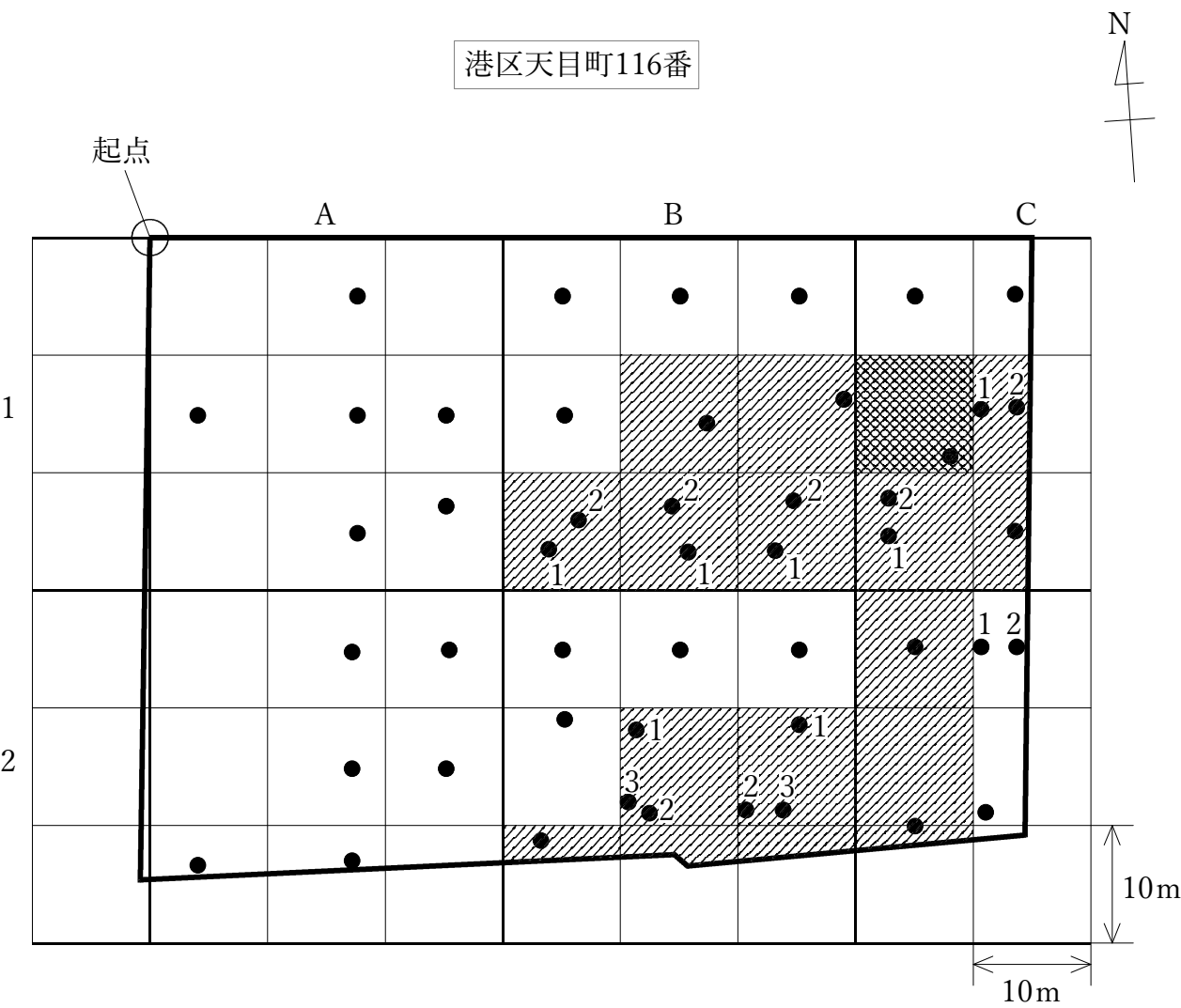
※ <は定量下限値未満を示す。
 ※ 網掛けは基準不適合を示す。

表3 土壌調査結果

試料名	深度 (GL- m)	六価クロム化合物	
		溶出量(mg/L)	含有量(mg/kg)
B1-4	地表	0.046	<
B1-5	地表	0.99	<
B1-5	1.5～2.0	2.0	<
B1-6	地表	0.71	<
B1-6	1.5～2.0	0.69	<
B1-7-2	地表	0.93	<
B1-7-2	1.32～1.82	0.69	<
B1-7-2	2.32～2.82	0.022	<
B1-8-2	地表	6.6	76
B1-8-2	1.32～1.82	0.14	56
B1-9-2	地表	<	<
B1-9-2	0.30～0.80	<	<
C1-4	地表	0.018	330
C1-4	1.87～2.37	1.6	<
C1-4	2.87～3.37	2.8	<
C1-5-1	地表	0.41	<
C1-5-2	地表	0.12	<
C1-5-2	0.30～0.80	0.046	<
C1-7-2	地表	3.2	33
C1-7-2	0.30～0.80	0.086	<
定量下限値		0.005	25
基準		0.05以下	250以下

※ <は定量下限値未満を示す。
 ※ 網掛けは基準不適合を示す。

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図



凡例

- : 調査対象地 (筆の全部)
- ▨ : 形質変更時要届出区域 (六価クロム化合物 (土壌溶出量基準不適合))
- ▩ : 形質変更時要届出区域 (六価クロム化合物 (土壌含有量基準不適合))
- : 土壌試料採取地点

地点名: A1-1

単位区画凡例

A		
1	2	3
4	5	6
7	8	9